



		科目名	ディプロマポリシー																
			医療専門職ならびにチーム医療の一員としてふさわしい倫理観と幅広い教養とコミュニケーション能力を身につけている。				専門領域ならびに関連した領域の課題を解決するために必要な情報を収集して適切に活用する能力や判断力を有している。			医療人として必要な基本的な知識を身につけている。		理学療法学の専門的な知識および技術を修得し、それらを実践する能力を有している。							
			倫理観	幅広い教養	コミュニケーション能力	情報活用能力	問題解決能力	専門職関連能力	リハビリテーション理念	人体構造・機能と発達	疾患と障害	理学療学専門知識	理学療法技術	臨床実践能力					
専門基礎分野	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	内科系障害学							○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		運動器系障害学Ⅰ							○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		運動器系障害学Ⅱ							○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		神経系障害学Ⅰ							○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		神経系障害学Ⅱ							○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		老年学							○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		リハビリテーション医学							○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		病理学							○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	保健医療福祉とリハビリテーションの理念	公衆衛生学	◎	◎	○					◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		リハビリテーション概論	○	○	○					◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		医療統計学Ⅰ					◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		医療統計学Ⅱ					◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		感染予防	◎							◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		地域援助活動論	◎		◎					◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
専門分野	基礎理学療法学	基礎運動学										◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		関節運動学										◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		運動学実習			○	○	○						◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		理学療法学概論										◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		基礎理学療法実習			○	○	○						◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		運動機能解析学				○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		生体機能学				○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		地域健康支援学				○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	法医学	安全管理論	◎			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		理学療法教育管理学	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		教育原理	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		理学療法評価学											◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	理学療法評価学	理学療法評価学実習			○	○	○					◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		神経理学療法評価学										◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
神経理学療法評価学実習				○	○	○						◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
運動器理学療法評価学											◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
運動器理学療法評価学実習				○	○	○						◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
内科系理学療法評価学												◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
内科系理学療法評価学実習				○	○	○						◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
動作分析学					○	○	○					◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
理学療法治療学		理学療法基礎治療学Ⅰ										○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		理学療法基礎治療学Ⅱ	○									○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	理学療法基礎治療学実習Ⅰ			○	○	○	○					◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	理学療法基礎治療学実習Ⅱ	○		○	○	○	○					◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	理学療法技術論	○										◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	理学療法技術論実習	○		○	○	○	○					◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	神経理学療法学											◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	神経理学療法実習	○		○	○	○	○					◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	運動器理学療法学											◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	運動器理学療法実習			○	○	○	○					◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	内科系理学療法学	○										◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	内科系理学療法実習	○		○	○	○	○					◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	スポーツ理学療法学											◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	電気診断学											◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	リハビリテーション関連機器											◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	発達障害理学療法学											◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
発達障害理学療法実習	○		○	○	○	○					◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		

		科目名	ディプロマポリシー												
			医療専門職ならびにチーム医療の一員としてふさわしい倫理観と幅広い教養とコミュニケーション能力を身につけている。			専門領域ならびに関連した領域の課題を解決するために必要な情報を収集して適切に活用する能力や判断力を有している。			医療人として必要な基本的な知識を身につけている。			理学療法学の専門的な知識および技術を修得し、それらを実践する能力を有している。			
			倫理観	幅広い教養	コミュニケーション能力	情報活用能力	問題解決能力	専門職関連能力	リハビリテーション理念	人体構造・機能と発達	疾患と障害	理学療法専門知識	理学療法技術	臨床実践能力	
専門分野	学地域療法	予防理学療法学	○			○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		多職種連携論	○			○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		アダプテッドスポーツ	○			○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	臨床実習	理学療法臨床見学実習	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		理学療法臨床検査測定実習	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		理学療法総合演習Ⅰ							◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		理学療法臨床評価実習	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		理学療法臨床総合実習	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	理学療法研究・演習	理学療法臨床専門実習	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		理学療法研究				◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		理学療法研究Ⅰ				◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		理学療法研究Ⅱ				◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		理学療法演習Ⅰ				◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		理学療法演習Ⅱ				◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		理学療法セミナーⅠ							◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
理学療法セミナーⅡ								◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
理学療法総合演習Ⅱ		○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		

専攻の学習成果 (◎=学習成果を上げるために履修することがとくに強く求められる科目。○=学習成果を上げるために履修することが強く求められる科目。△=学習成果を上げるために履修することが求められる科目)